

魔王勇者も倒すのに
聖剣も
要りません。

成人向
18禁
FOR ADULT ONLY



○スリム(魔王)○

先代の魔王が勇者に倒され、新たに魔王となった女の子。
父親が娘を溺愛していたことから甘やかされて育ち、
その結果、魔王のみならず魔族してあるまじき平和主義者に。

人間の世界の娯楽(主に漫画)に触れることが多かったせいか
割と恋愛観をこじらせ気味。
そのため性に興味を持つのも人より早かったとかなんとか。

魔界全体に不戦命令を下すも、
以降は軍の状況などを報告によって聞かされるのみで
自分で現場を視察したりなどはしていない。
内政においても、ほぼ書類にハンコを捺すだけの機械状態。

そんな感じなのでメイドたちからもナメられ気味であるが、
本人はメイドたちとは友達に近い関係だと思っている。

しかし魔王としての力は本物で、
その気になれば魔法一発で都市ひとつ消し飛ばせる程。
幼少期に魔法の練習で山をまるごと消し飛ばして
怖くなって泣き叫びながら粗相したことが今でもトラウマ。



○セーレ(魔王専属メイド長)○

スリム様が子供の頃からお世話をしているメイド。
元は魔王専属というわけではなかったが、
スリム様の魔王即位に合わせて昇進した。

スリム様のことは妹のように思っているが、
そのせいか気心が知れすぎていて発言は割と遠慮がない
というか結構辛辣。

実は先代魔王の第一子で、運悪く魔王の力を継承出来ず、
廃棄される予定だったところを当時のメイド長に
預けられた、という裏設定があったりなかったり。



○テトラ(インキュバス初等生)○

スリム様の婚候補として選ばれた一人。
おとなしい性格で、スリム様同様、争い事は苦手。

しかしインキュバスとしては
先輩やサキュバスの女性たちから口を揃えて
「あいつはやべえ」と言われるほどの潜在能力があるとか。

同時期に生まれた腹違いの妹がいて、
その子はサキュバスをやっている、らしい。



魔界の皇女
スリム

魔王が勇者に破れた
ことにより
その娘である彼女が
次期魔王に即位

その愛らしい容姿とは
裏腹に内から溢れる
魔力は確かに「魔王」
そのものであり
兵たちの士気は昂ふった

ヒャッ
姫様アッ

親・人間派である
平和主義者などと
夢にも思っただけ
いなかったのだった

戦争とかナシにして、
みんな仲良しな
魔界作りを
目指していきたいです♡

えと…
出来るだけ人間さん
たちと仲良くして
いきたいので

しかし
一部の側近らを
除いて…

魔王軍の誰一人として…
長らく表舞台には姿しか
現さなかった魔界の姫が

スリム専用メイド長
セーレ

子作りに励んで
頂きます。

突然ですが
このままだと魔界内で
反乱が起きそうなので
今日から陛下には

あは

こ…子作り！
なんで！？

まあ…
国難ですので

国難！？

かあ

陛下が軍に不戦命令を出しても
人間たちには関係のないことですので、
今も前線は身動き取れず防戦一方で
このままでは魔界本土が侵襲されるのも
時間の問題…ということ

「フリス様に跡継ぎを産んで
もらって早々に譲位して頂く」

そして「次の魔王様に
軍を指揮して頂く」という
ことで軍上層部において
全会一致で決定しました

そんなの
いつの間にか…

そんな簡単に出来る
ものじゃないし…
それに…その…

私…えっちも
したことないし





キカントサイクロパス族
子爵のバルコス君と

平民ですが先日
インキュバス初等部に
配属されたばかりの
テトラ君です

待って。

待って。
おかしい。



あれはどう考えても
おかしいでしょ！

…おかしい
でしょうか？

異種族間の交配であれば
魔王様の遺伝子は全てに
おいて最上位なので
混ざり物が生まれる
心配はありません

魔王様の血が濃すぎることで
代々子供が生まれにくいという
懸案への対策として、
彼の精力は申し分ないものだ
と思うのですが

私の好みはとこいったとか
言いたいことは色々あるけど
まずサイズがおかしい！
死ぬから！私！



その点についても問題ありません。
こう見えてこのバルコス君、
性器のサイズは一般的な
成人男性よりも若干小さめです。

ディルドでオナニーする
感覚で臨めるので
陛下にはオススメかと

バルコス君…っ！

その顔でそんなに…！

じゃあ後は…

そっちな
インキュバスの子だけ…？











…そうだ
彼のような子たちが
笑って過ごせる魔界に
したくて私は
平和を願ったんじゃないか

だったら、
魔王として私が
すべきことは…

だいじょうぶだよ♡

今の私は魔王じゃなくて
…えっで

えっちなことに興味津々な
うさちゃんだから♡

こわくない♡
こわくない♡

とにかく明るく楽しく
テトラ君と
えっちすること…

魔界のことか今は
ひとまず横に置いておいて
今は楽しくえっちしよう？

だから私のことは陛下
じゃなくてプリムって
呼んでほしいなっ♡

あ、やばい

…はいっ

ありがと…は…
陛下…いえ

プリム…様…っ

好き。



あんまり痛くない
…かも？
オナニーのしすぎ？
魔王だから？

それ以上に、
自分でも触れたこと
のない場所をこりこり
おち○ち○で擦られて

そのたびにきもちい
のがおま○ち○の中
でばんばんつて

ずずず！

あ、だめ♡
むつかしいことなにも
かんがえられない♡

ぐっぐっ



……？
もう終わったの？
おち○ち○、びゅーって
したから、おしまい……？

おなかのなか、
じわーって
あたたかくて……

こんなにいっぱいびゅーって
されたら、やっぱり
できちゃうのかな……
わたしとてとらくんの
あかちゃん……









それからまた
しばらくして……

陛下、先日は
お疲れ様でした。
……で、

検査の結果、**陰性**だったことを
ご報告申し上げます。
もう一回ハッくれるドーン



へえ……あれだけやって……
陰性……出てこない……
サキユバス二十人がかり分
注がれて……

そーなんだ……

途中目が覚めたら
まだセックス続いているのに
点滴打たれてベッドの周りを
真顔のヒーラーたちに囲まれてたときは
完全に人間側について
魔界滅ぼしてやろうか
と思っただわ

それより次は
どうしますか？

バルゴス君
いつとききます？



ずっとこの子でいいわよっ！
こうなったら赤ちゃん出来ても
あんたたちには指一本
触らせないんだからっ！

陛下……

めちやくちや甘やかして
私以上の平和主義者に
育てあげてやるわ！

はいはいわかりました
今晚あたりまた点滴とヒーラー
用意しておきますね

うっせー！

この後
また滅茶苦茶セックスした



勇者を待つ様える(練習中)の
魔王さま。

●魔王フリム様キャラデザ案●

「戦う気のない魔王とか役に立たねーから早く子供産んで引退しろよ(マジギレ)」というのが今回のお話の起点だったので、なんとなくそれっぽい感じのを。



今回はちょっとおっぱい控えめ……と思っていたのに本編では結局いつもとあんまり変わらない大きさになっていましたね……(呆れ)

魔王なのに「戦うとか無理><」という子なのでがっつり正統派お姫様っぽくしようかと最初は考えてましたが……諸々の折衷案を取り入れた結果、こんな感じになりました。

●あしがき●

セリフ長文多くて本当にすみません(開幕謝罪)

今回のお話はかなりずっと前、具体的には以前出したサキュバス本とほぼ同時期というか、あの本の別案として考えていたもので、「コミ1の本は少し特殊な内容にする」という今にして思えばそれ一体誰が得するの、という縛りを自分にかけていたためこっちはお蔵入りすることになってしまいました。

まあ、他にも……どう考えてもこっちは作画的に難易度高そうだなあと思って避けていたりとか(正直者)

何にしても、ちゃんと形にすることが出来て良かったです。

お話の要点だけ見ると、やっていることはかなりヘビーなんですけど、「お前使えねーからさっさと子供産んで引退しろよ」ってことですからね。なので出来るだけシリアスに傾倒しすぎないように、すけべシーン含めてコメディ要素多めにしてみました。明るく楽しくえっちしてるときが女の子が一番可愛いですからね。最後の方は本人にとっては過酷極まりなかったでしょうけど……。

恐らくいいとは思いますが、バルゴス君ルートは期待しないでください。正直、描ける気がしません(見てみたいはありますけど)。

もうここに書くネタが尽きてきた感あるのでいっそ反省点を全てぶちまけてしまうと……

まず2P前にも書きましたが、おっぱいの大きさをですね。控えめのお手ごろサイズを想定してたんですが、描いてるうちにどんどん大きく……。それに伴って頭身も若干引きずられて、「ああ、もうこのぐらいが自分の一番描きやすいサイズなんだなあ……」と、一時期はロリ寄りの絵ばかり描いていた過去をしみじみと懐かしんでしまいました。

なるべく違和感少なくなるように意図はしたつもりですけど……果たして。

もうひとつは、途中で衣服の構造をこっそり変えたことです。表紙絵からして何気にそうなんですけど、魔王様が着てるワンピ部分の服は前は完全に開かない構造で、最初の方はちゃんとそういうふうを描いてたんですけど「んっ、しんどい! (迫真)」と思ったので全開き仕様になりました。初見で気になった人とかそんないないとは思んですけど……。

あとばんつも脱がしてしまいました。今までずっとずらしハメばかり描いてきたのに。本の裏表紙にも「Pantsu FanBook」って書いてるのに。本当に、心の底からお詫び申し上げます。

こっちはしんどいとかそういうのではなく、脱がしてしまった方が絵的には映えそうだなという判断で……。結果、映えたかどうかは自分ではよくわかりません!(絶叫)

他には、今回のおねショタと呼ぶにはやっぱり邪道の部類なのかなーと思いつつ、でもそこはもう描く前から割り切ってるので。

全体的には、いつもと違う感じでありながらいつも通り明るく楽しい内容になったんじゃないかな、と思っているので割と自分では満足しています。

まだストックしてあるネタはいくつかあるんですけど、次もそこから引っ張り出すか、新規に考えるか……とりあえずおねショタ描きたい欲だけは確かなので、次もそんな感じで頑張ります。

それでは、また来週。

2018年7月某日 RYO

魔王様倒すのに 勇者も聖剣も 魔勇者 要りません。

2018年8月12日 発行
印刷会社：PICO様
発行：没後
著者：RYO

URL:<http://www.vesta.dti.ne.jp/~mayaul/>
MAIL:ryo5120@gmail.com

本書の複製・複写・インターネットへのアップロードを固く禁じます。
乱丁・落丁本については、お手数ですが上記の連絡先までご連絡下さい。

2018/08/12
C94
RYO
没後

「魔王さまを倒すのに勇者も聖剣も要りません」
おまけ4コマ「魔王さま紹介用動画」



この映像を用いて魔王様の性交相手を募ったところ想定を大幅に超える応募が集まったという

またよろしくお願いします。

魔王勇者に倒すのに
聖剣も
りません。

